

令和5年度  
北海道大学工学部  
編入学試験（特別選抜）

【小論文】

（機械知能工学科共通）

試験時間 9:00～11:00

- ・ 試験時間中、机の上に置けるものは、受験票、黒の鉛筆、黒のシャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り、眼鏡、時計（計時機能のみ有するもの）のみです。これ以外のものを試験時間中、机の上に置いてはいけません。
- ・ 携帯電話、スマートフォン等の電子機器類、及び時計のアラームは、試験時間中、使用してはいけません。これらの電子機器類は、あらかじめアラームの設定を解除して電源を切り、かばん等に入れなさい。

注 意

1. 試験開始の合図があるまで、この問題紙を開いてはいけません。
2. 問題紙は、このページを含めて3ページあります。
3. 解答用紙は「小論文1/2」から「小論文2/2」までの2枚、草案用紙は2枚あります。
4. 受験番号は、監督員の指示に従って、すべての解答用紙の指定された箇所に必ず記入しなさい。
5. 解答はすべて、解答用紙の指定された箇所に記入しなさい。なお、裏面を使用してはいけません。
6. 必要以外のことを解答用紙に書いてはいけません。
7. 解答用紙は2枚とも全部必ず提出しなさい。
8. 問題紙の余白は下書きに使用しても差し支えありません。
9. この問題紙と草案用紙は回収しません。

令和5年度  
北海道大学工学部  
編入学試験（特別選抜）

【小 論 文】

（機械知能工学科共通）

令和5年度北海道大学工学部編入学試験（特別選抜）問題【小論文】  
（機械知能工学科 共通）

以下の各問に対し、それぞれ解答用紙1枚以内で解答せよ。

- 問1. 自動車、鉄道、船舶、航空機などの輸送機械は、今日までの各国の産業と文化の発展、ならびに経済のグローバル化に大きく貢献してきた。これら輸送機械の現状の課題と今後の発展について機械工学が果たすべき役割を論じなさい。
- 問2. 日本においては、人口に占める高齢者の割合が増加する「高齢化」と、出生率の低下により若年者人口が減少する「少子化」が同時に進行する少子高齢化社会となっている。人口は様々な人々の選択の結果によるものであるが、この少子高齢化が我々の社会にもたらす問題点を2つ挙げ、それぞれの具体的な内容と機械工学技術が貢献できる解決策について考えを述べなさい。